

年金者 しんぶん

■年金相談会 7月8日(火) 午後1時~4時、県本部事務所 事前に電話いただければ幸いです。



「戦後80年 核兵器の廃絶」をアピール

68回目を迎えた平和行進は5月7日東京都から神奈川県に入り5月19日静岡県に引き継ぎました。いま世界では、核兵器禁止条約が発効してから3年余りが経ち94カ国が署名、73カ国が批准し核兵器廃絶の声が広がっています。神奈川県内の平和行進は反町公園に70人が結集。行進途中のノースドックには米軍の巨大船舶が停泊し作業員が忙しそうに働いていました。核兵器のない平和な日本を残すためみんなで一歩を踏み出しました。

平和を後世に 願いを込めて行進

大和平和まつり



大和支部、海老名支部も出展していました

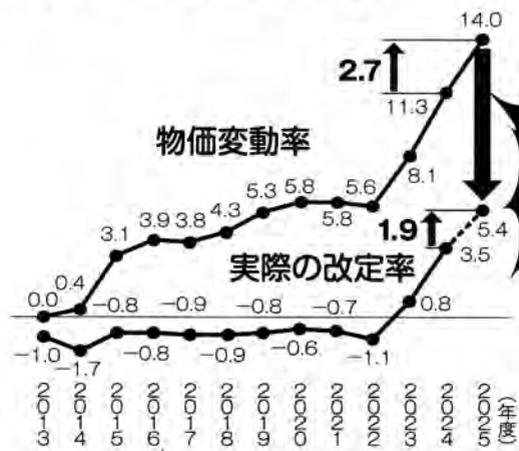


優雅なフラダンスは心を和ませてくれました

「戦後80年!世界がPEACEであるように」の平和宣言確認した第33回かながわピースフェア「大和平和祭」が5月18日、開かれ3000人が参加しました。

会場には、大和支部、海老名支部より年金者組合の仲間も参加し、会場を盛り上げました。最近組合員の事故が多くなっています。全労連共済(火災・個人賠償・交通・自動車等)を積極的に取り組むことを通じて拡大に役立たせてください。この期間に文字通りすべての組合員を訪問し、組合員の要望や生活実態など状況を確認し、今後の活動に役立たせましょう。

安倍・菅・岸田・石破政権13年間の 物価と年金額の推移(%)



鶴見支部のみなさん、ごろうさまでした

「第17回輝け!高齢期かながわのつどいin鶴見」は、5月9日(金)鶴見公会堂で開催されました。鶴見実行委員会に結集した年金者組合鶴見支部が要員としても活躍、難聴の補聴器分科会を担当しました。年金者組合県本部は、全県から189人の参加がありました。午前中は全体会で、富田宏治関西学院大学教授による「希望ある政治

連帯の力で 分断・対立を乗り越えよう! 「輝け高齢期かながわin鶴見」開かれる

をどう展望するか? 「分断」に抗して「包摂」の政治を」と題した講演があり、基調報告、リレートークがおこなわれました。午後からはふたつの分科会(「難聴の補聴器」「介護」と文化企画)でした。参加団体のサークル活動の作品展もあり、楽しく、元気の出るつどいになりました。

県本部拡大目標390人を目指して「春の月間が始まりました。組合員の高齢化に伴う理由(死亡・体調不良・施設入所・病気など)で退会する人が多く、ここ数年各支部とも組合員の減少が続いています。しかし、この傾向は高齢者の組織として避けることができませぬ。こうした深刻な状況を何とかして止め、この月間で退会者を上回る拡大で減らない組織を目指しましょう。

5月前半の成果は1名(加入41名・退会40名)のプラスとなりました。サークル・行事などで成果が上がっています。全組合員訪問を実施している支部もあります。各支部は楽しみながら諸行事に取り組み、未加入者に組合を知らせていきましょう。

「マクロ経済スライド廃止と物価上昇を上げる年金額の引き上げ」を訴える怒りの国会座り込み行動が5月21日午前、参議院議員会館前で行なわれ、暑い日差しの中、高齢者15

0人が集まりました。全日本年金者組合の杉澤隆宣委員長が主催者あいさつ。「誰もが安心して暮らせる年金制度への改善を求める」請願署名が10万人分を超えたことを報告しさらなる運動の広がりを呼びかけました。

共産党の倉林明子参院議員、沖縄の風・伊波洋一参院議員、れいわ新撰組・天島大輔がある

許さない決起集会」を21日午後、参議院会館で年金制度改善を求める署名10万以上を日本

参議院選挙での争点に押し上げようとのべました。集会後、参加者は各党・会派の紹介議員へ署名を届けました。

誰もが安心して暮らせる年金制度 怒りの国会前座り込み行動

「健康保険証」「後期高齢者被保険者証」の有効期限が近づいています。◇確認書が届くので大丈夫です。※75歳以上の人には全員に資格確認書が届きます。75歳未満の人でマイナ保険証を持っていないと、原則として自動的に送られてきません。資格確認書が欲しい人はマイナ保険証の登録を解除しておくことで自動で届くようになります。

個人賠償責任 保険の募集

日常生活の事故、他者への物損、自転車での怪我など組合員・家族が法律上の損害賠償を負った場合、補償してくれるのが「個人賠償責任保険」です。相手側との交渉もやってくれます。

2025年10月発効

こんな実例がありました

スーパーの駐車場で手放したカートが緩やかな傾斜面を暴走。駐車中の車に接触。弁償10万円。この間の手続き全て保険会社が対応。

申込期間=6/30(月)県本部到着分まで
保険料=1,570円(6ヶ月分)
補償期間=10/1~2026/4/1の半年間
支払方法=口座引き落とし

申し込み:各支部に申込書があります。
お問合せ:本部共済会 担当 徳田 まで

資格確認書が届くので大丈夫です。

港南支部

お花で彩った
いきいき文化展

来場者370人

いきいき文化展は、5月8日〜14日まで横浜市港南区民文化センター、ひまわりの郷ギヤラリーで開催されました。今年で23回目を迎えました。作品の多くは年金者組合港南支部で行われている旅行、手芸（コート、ゆかた布



多くのフラワーアレンジメントで会場を飾った



紙の服を着た韓国人形



しゃれたコートとワンピース

の上下服、ブラウス）、手芸（うさぎのひな人形、小物入れ、ネックレス、ポーチ）、工芸（ろうけつ染め）水彩画、絵手紙、俳句、染料、詩、エッセイ、写真、フラワーアレンジメントなどの力作が会場を埋めつくし、豊かな彩りで雰囲気盛り上げました。出展された皆さん、準備・運営された皆さん、ご苦勞様でした。

女性たちの踊り
新しい葬儀に感謝

息子の車に乗って一時間余り、山中を走り葉山の葬儀会場に着いた。雨降り富士山は顔を見せなかったが、周辺の緑でその美しさを感じさせた。会場には、十一人の骨壺が並び妻の遺骨も見えた。お経の変わりに楽器で演奏、私の気持ちも自然と落ちつき新しい葬儀に集中した。静かな海辺で、新鮮な空気を吸い平和な葬儀。妻の出身は栃木県佐野市で周囲は静かな

山、ここ葉山は山と海、富士山も見え何と贅沢な所か。会場には二百人余りの人たちが、次々ときれいな花を祭壇に捧げる。親族、友人も個人を偲び儀式はすすんだ。その後、席をかえ横須賀で懇親会を開催、雨の中をバスで移動した。懇親会の舞台は前進座、女性たちの踊り、指先に不思議なもの、もしかした

秋の墓前祭
10月23日(木)
南葉山霊園



ら魂か。舞台芸術を徹底的に追及する前進座、私は踊りを見てそう思った。新しい葬儀に、私は心から感謝……。

ひねくれマー坊の
年金Q&A



年金研究者 廣部正義

十数年間別居していた夫が死亡した場合の遺族厚生年金は？

問・夫が出稼ぎに行き10数年間連絡が取れませんでした。失踪宣告の申立ては行っていないので、遺族厚生年金は支給されませんか。先日80歳になる夫の寄宿舎が火事になり死亡したことを新聞で知りました。夫からは、会社の厚生年金基金から支給される老齢年金が振

り込まれる通帳とカードを渡されていて、そこから預金を引き出して生活しています。妻である私に遺族厚生年金は支給されるでしょうか。答・生計維持関係が認められれば遺族厚生年金が支給される。失踪宣告（普通失踪）とは、7年間生死不明の者について家庭裁判所に申立てることにより法律上死亡したものとみなす効果を生じさせる民法上の制度です。あなたの夫について失踪宣告していたのであれば、失踪時に生計維持関係があるものとして、失踪から7年経過日に死亡したものととして、遺族厚生年金が支給されます。あなたの場合は仮に申立てをしていますが、実際は生存していたことが判明したわけですから、失踪取消しを申し立て、焼死した日が戸籍上の死亡日になり

ます。問題は、夫婦の生計維持の関係ですが、厚生労働省の通知では別居の場合は仕送りがあり、あなたの前年の収入が850万円（所得665.5万円）未満なら生計維持されないと認められるでしょう。年金事務所の窓口では厚生年金基金（企業年金）の口座管理など生計維持の申立てについて具体的に聞かれますが、預金の管理など法律的にはグレイな部分があります。夫の年金で生活していた事実があるので、そのことを申立てすれば生計維持関係は認められるでしょう。

私のふるさと旅

茅ヶ崎支部 高細玄一

私は1960年に藤沢で生まれました。父は福岡県大牟田市の三池工業出身で当時急速に発展しつつあった石油化学の労働者でした。父の仕事の関係で藤沢から戸塚、そして大阪へと転勤先に引越すことになりました。戸塚では市営バスで幼稚園に通っていました。幼稚園の小沢みちよ先生が好きで毎日ニコニコして通っていました。バスでは女性車掌が同乗して「中田で降りてください

組合員の友人、小林清子さんが家庭菜園して畑に毎年咲く矢車草です。腰丈ほどの大株になり茎の先端に青、紫、ピンクの花を一輪ずつ咲かせます。「矢車」は鯉のぼりの竿の先につける風車のことで、放射状に広がる形が矢車のように見えることから名づけられました。ドライフラワーにしても色あせないのが長く楽しむこ

色あせない矢車草



住まいるnet フリーダイヤル 0120-88-5593
年金者組合と建設職人の組合との提携事業
《対応メニュー》新築・リフォーム・屋根・塗装・内装・造園・外構・白アリ駆除・畳・設備水周り・ハウス
〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-19-3建設プラザ4階
神奈川建設労連 045-534-9962

とができます。募集します。花の写真と2000字くらいの記事を20日までに県本部に送ってください。掲載者にクオカード進呈。

- 神奈川年金者交芸 作品募集 作品に住所、氏名、電話を添え、短歌、俳句、川柳を明記。文芸欄まで FAXメール可。毎月22日締切。
- （俳句）
惜春の庭に彩るつつじかな 愛川支部 浅香 絹枝
五月晴れ今日も散歩は二本杖 横浜西支部 田辺 弘己
万緑や唄うが如き寺動行 秦野支部 酒井 天敬
夕焼け空時を忘れて外仕事 まなうらにつつじの炎日記閉つ 秦野支部 吉岡 淑子
春障子盗み食いする孫の影 港南支部 今富 芳江
夕桜舞ってひとひら稚児の頭に 港南支部 田岡 康子
夫の介護我が身の支援に春の逝く 港南支部 池田 加代
影色の描くひとひら白き薔薇 戸塚支部 名越美登利
- （短歌）
ほほを打つ水雨も今は痛からず 一人静かに暮らす日々 愛川支部 山口とみえ
妻と分けあい昼げに食す 愛川支部 渡辺 信之
- （川柳）
コンビニの店員日本語うまくなり 横浜緑支部 池末 亮輔
米不足買わない人には空言か 横浜緑支部 古野 幸子
泥棒も海外からの出張か 横浜緑支部 斉藤 照子
かくれんぼどこに隠れた備蓄米 愛川支部 萩田美智子
手の動き魔法のごとく詰め袋 相相支部 押切 彰子